

SEVEN SEAS DOORWAYS

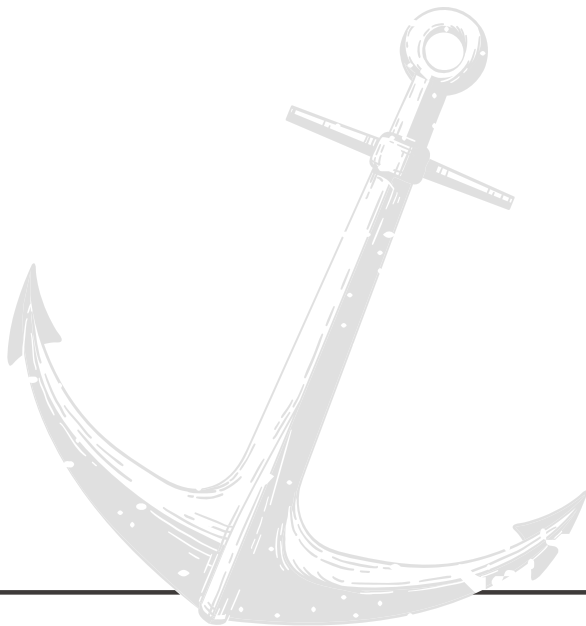
セブン シーズ ドアウェイズ

世界への大冒険の扉をあけて

今や世界は海上輸送により結ばれ、あらゆるものがコンテナで移動しています。北から南へ、西から東へ、世界中の海を行き交い、私たちの暮らしを支えています。コンテナは、まるで世界中を股に掛ける旅人のようです。コンテナは、過酷な環境にも耐えうようにその造りも頑丈。重厚で、無骨な姿は迫力があり、理屈抜きにカッコイイ究極のインダストリアルデザイン。このコンテナドアのデザインそのままに、建築で使いやすい引戸としてオリジナル製作しました。リアルな世界観もとことん追求し、パーツやディテールにも抜かりはありません。これ以上ない圧倒的なインパクトとワクワクするような遊び心溢れるコンテナドアが、あなたを大海原の冒険の旅へ連れ出してくれるはずです。











SPEC

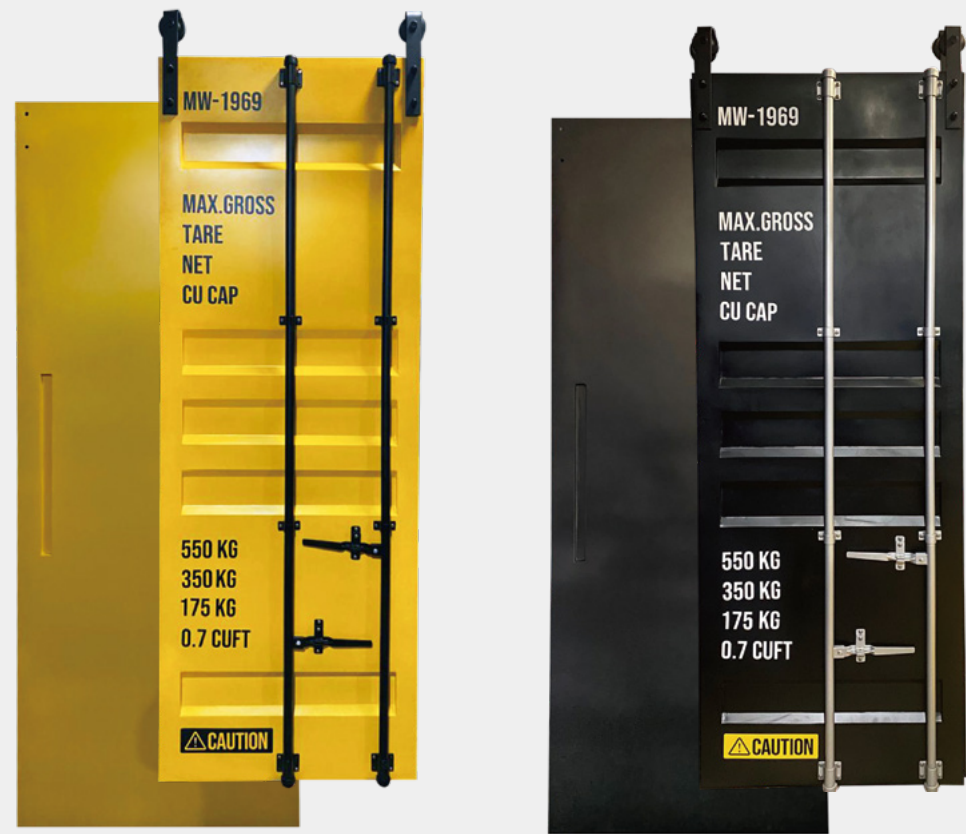
MANUAL

製品概要



素材・構成

コンテナドアデザイン引戸 / 鋼製 (左右両方向対応型)



本体寸法・重量

扉:幅711mm×高2032mm×
厚31.8mm
最大厚:70mm (パーツ部分)
レール:長1830mm
扉本体:26kg
レールセット:5.5kg

色

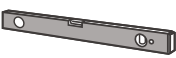
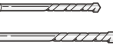
ブラック、イエロー



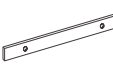
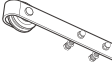
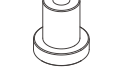
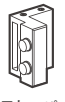
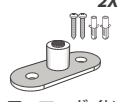
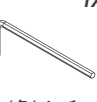
製品マニュアル

- ★セブンシーズドアウェイズは扉本体重量が26kgあります。
間仕切り壁に施工される場合は、下地補強された十分に強度のある壁に付属のラグボルトでレールを設置してください。
- ★コンクリート壁の場合は、付属のプラグアンカーを挿入してラグボルトでレールを設置してください。
- ★レールの水平を確認して施工してください。
- ★鍵はついていません。必要に応じて現場にて引戸用の掛錠などをご利用ください。
- ★開き方向は左右どちらでも設定が可能です。
正面側は、金物部分を取手がわりに持って開閉してください。
裏側は手かけ用にスリット加工してあります。
- ★商品の特性上、アウトセットの吊レール引戸の為、気密性、遮音性はありません。予めご理解の上でご使用ください。

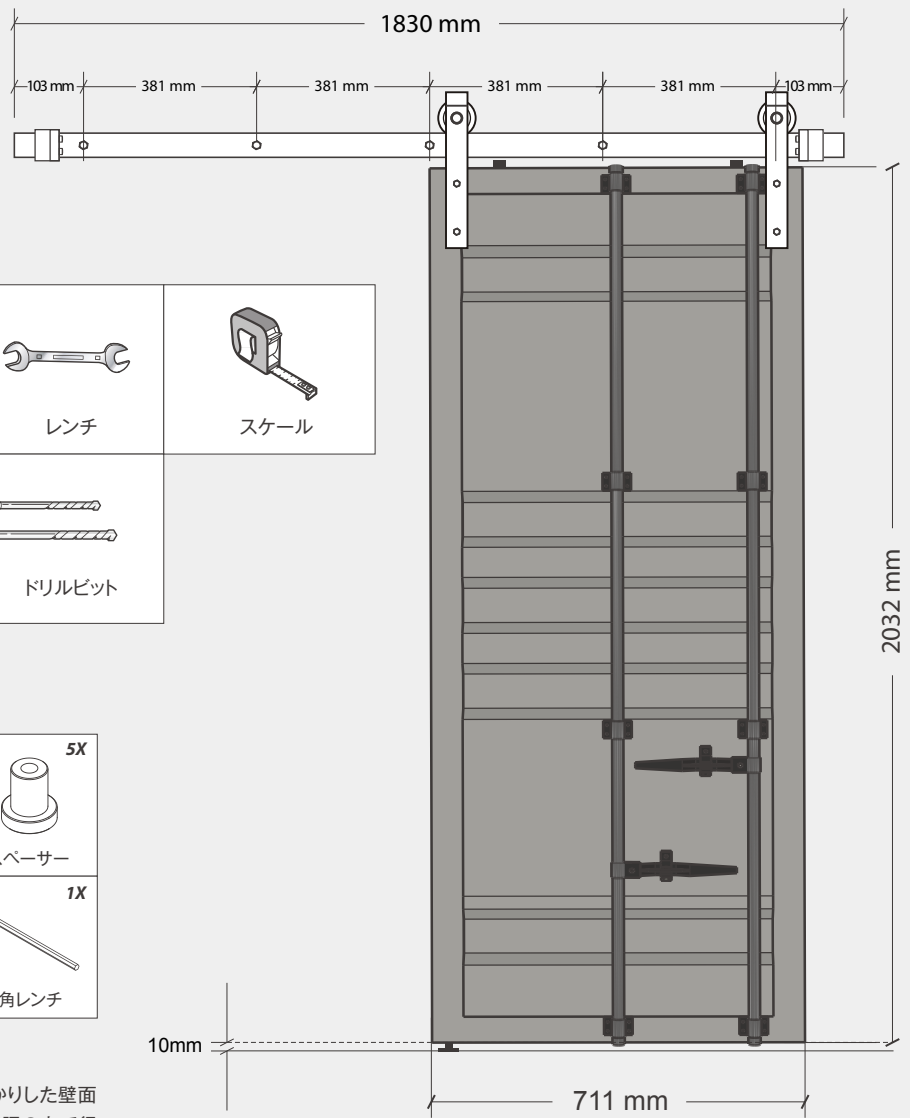
必要工具

 鉛筆	 ドライバー	 レンチ	 スケール
 水平器	 インパクトドライバー	 ドリルビット	

PARTS SUPPORT

 レール 2X	 ハンガー 2 Sets	 ラグボルト 5X	 スペーサー 5X
 ストッパー 2X	 ラバーエンド 2X	 フロアーガイド 2X	 六角レンチ 1X

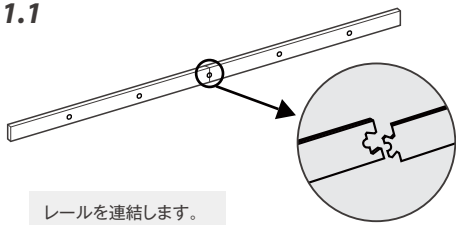
施工上の注意:
ドア重量が26kgと重く、吊り込みレールは強度的にしっかりした壁面への設置が必要です。取付に関しては、説明書を事前に確認の上で行ってください。



MANUAL

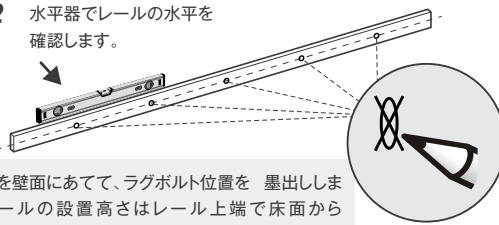
STEP 1

1.1



レールを連結します。

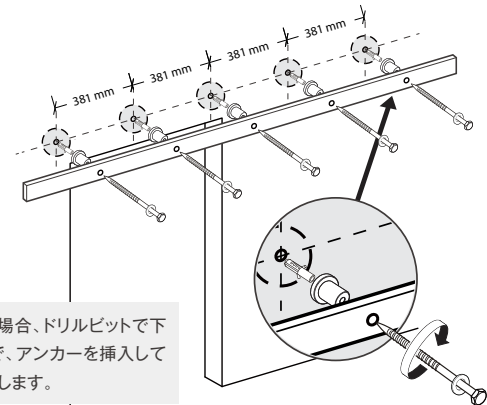
1.2



水平器でレールの水平を確認します。

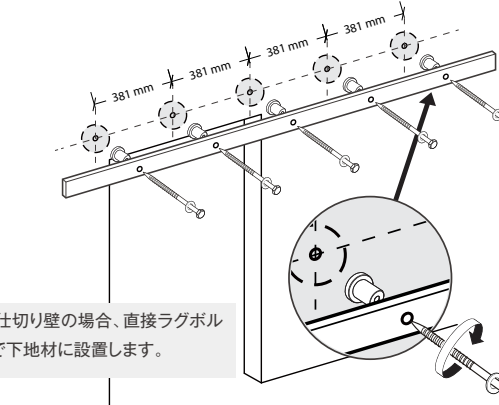
レールを壁面にあてて、ラグボルト位置を 墨出しします。レールの設置高さはレール上端で床面から2097mmが基準です。

A



レールと壁面の間にはスペーサーを挿入します。

B



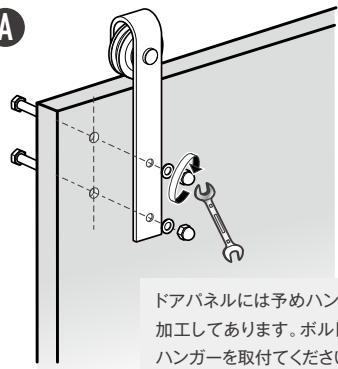
*間仕切り壁内部には、下地材による補強が必須です。

間仕切り壁の場合、直接ラグボルトで下地材に設置します。

コンクリート壁の場合、ドリルビットで下穴加工をした上で、アンカーを挿入してラグボルトで設置します。

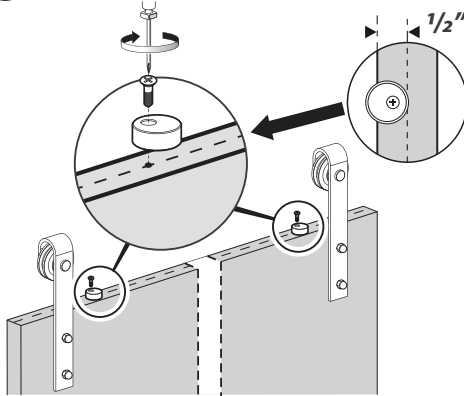
STEP 2

A



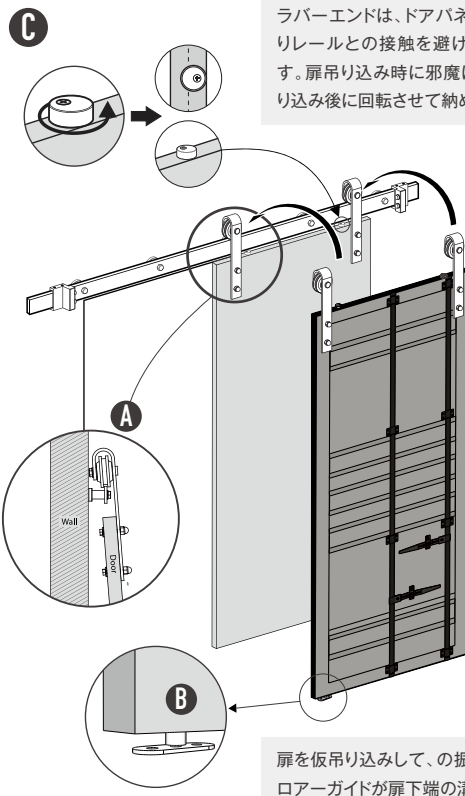
ドアパネルには予めハンガー用の下穴を加工してあります。ボルトナットを用いてハンガーを取付けてください。

B



ラバーエンドは、吊り込みの際に邪魔になるので、オフセットした位置 (ラバーエンドが飛び出す) に取付します。扉吊り込み後、ラバーエンドを回転させて、ドアパネルの厚さの中に納めます。下穴をあけて、ビスで設置します。

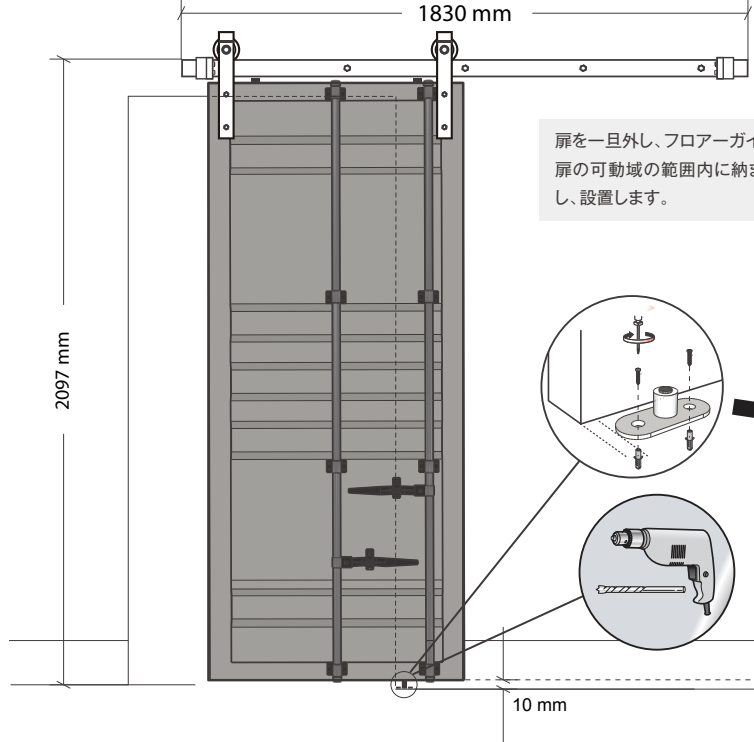
C



ラバーエンドは、ドアパネルが持ちあがりレールとの接触を避ける為のものです。扉吊り込み時に邪魔になるので、吊り込み後に回転させて納めます。

扉を仮吊り込みして、の振れ止め用のフロアガイドが扉下端の溝に入る位置を検討し、墨出しします。

STEP 3



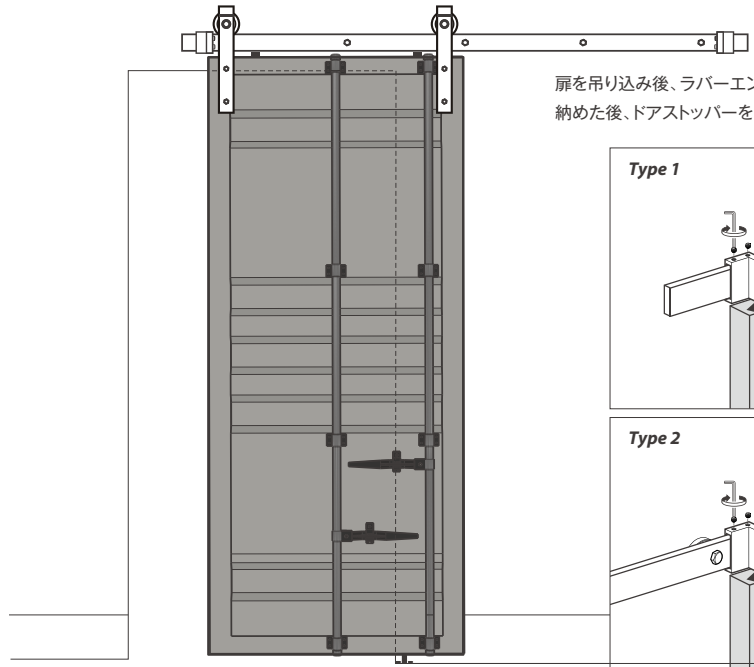
扉を一旦外し、フロアガイドを設置します。扉の可動域の範囲内に納まる位置であることを確認し、設置します。

1830 mm

2097 mm

10 mm

STEP 4



扉を吊り込み後、ラバーエンドを回転し戸厚の中に納めた後、ドアストッパーをレールに設置します。

Type 1

Type 2

ドアストッパーの位置は開閉に使いやすい位置を調整し、六角レンチで固定します。